

寄贈図書リスト

ブラックホールへようこそ!

クリフォード・A. ピックオーバー著, 福江 純訳,
A5, 194p, 1,800円, 三田出版会, 解説書

宇宙科学入門

尾崎洋二著, A5, 238p, 3,708円, 東京大学出版会,
教科書

星空フィールド日記

浅田英夫著, B6, 239p, 2,266円, 山と溪谷社, 研究資料

月報だより

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

A-1. COE 研究員公募

1. 研究者 1名
- 2-4. 募集する分野, 職務内容及び勤務地は以下のとおり。
VLBI 分野: VSOP, 国内 VLBI, VERA 等のプロジェクトに従事し, 装置開発, 活動銀河核・星形成領域や星周領域のメーザー源などの観測・研究を推進する。
勤務地は主として三鷹。
5. (1) 平成 9 年 4 月 1 日
(2) 原則として 2 年
(特別の事情ある時は 1 年延長を可とする)
6. 博士の学位を取得または平成 9 年 3 月 31 日までに取得見込みのもので, 平成 9 年 4 月 1 日現在 35 歳未満のもの
7. 履歴書, 研究歴・研究業績概略, 論文リスト (共著の論文については本人の役割を明記のこと), 主要論文別刷, 研究計画, 推薦書 (添付可)。
8. 提出期限: 1997 年 2 月 28 日 (金) (当日消印有効)
9. (1) 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 台長 小平桂一
(2) 観山正見
(国立天文台・三鷹, TEL 0422-34-3738)
10. 封筒に「COE 研究員応募書類」と朱書のこと。
別に公募する「国立天文台研究員」に, 併せて応募することは差し支えない。
11. その他: 非常勤講師としての待遇, 給与 (月額 30 万円程度) を供する。

A-2. 非常勤研究員公募

1. 研究者 (7 名程度)
- 2-4. 国立天文台において開発, 観測, 研究等に積極的に取り組み, 先進的な研究を推進する若手研究者を求める。以下に分野, 及び勤務地を掲げる。
 - 電波天文学分野 (4 名程度): 勤務地は主として野辺山。
 - 一般分野 (2 名程度): 国立天文台の各分野においてそれぞれの研究を推進する。勤務地は分野による (詳しくは問い合わせのこと)。
 - 天文データ解析計算センター (1 名程度): 勤務地は三鷹。スーパーコンピュータを用いたシミュレーション天文学の推進と共同利用補助。天文データベースの構築。
5. (1) 平成 9 年 4 月 1 日
(2) 原則として 2 年
6. 大学院修士課程修了または同等以上の学力を持つ者。
7. 履歴書, 研究歴・研究業績概略, 論文リスト (共著の論文については本人の役割を明記のこと), 主要論文別刷, 研究計画 (希望の分野・勤務地・受入れ教官名 (予定) を明記のこと), 推薦書 (添付可)。
8. 提出期限: 1997 年 2 月 28 日 (金) (当日消印有効)
9. (1) 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台 台長 小平桂一
(2) 観山正見
(国立天文台・三鷹, TEL0422-34-3738)
10. 封筒に「研究員応募書類」と朱書のこと。
別に公募する「国立天文台 COE 研究員」に, 併せて応募することは差し支えない。
11. 教務補佐員としての給与を支給する (詳細は上記に問い合わせのこと)。

研究助成

三菱財団自然科学研究助成応募要領 (平成 9 年度)

1. 助成の趣旨

科学・技術の基礎となる独創的、かつ先駆的研究とともに、既存の分野にとらわれず、すぐれた着想で新しい領域を開拓し、やがてその国際的發展に先導的役割を担う萌芽ともなる研究に期待して助成を行う。

2. 重点対象分野

- (1) 自然科学分野における新しい現象を模索する理論あるいは実験研究
- (2) 地球規模の環境に関する基礎研究
- (3) 新しいシステム技術、情報技術およびその関連分野の技術に関する基礎的研究
- (4) その他

3. 助成の概要

- (1) 応募資格：原則として個人研究（但し少数グループによる研究も含む）を対象と致します。当該代表研究者が日本国内に居住し、国内に継続的な研究拠点を有する場合（国籍等は不問）
- (2) 助成金額：総額3億円とし、1件当たり2千万円以内
- (3) 助成金使途：研究達成のため十分に活用できるよう、その使途を特に制限しません。

4. 応募方法

- (1) 申込書の提出：当財団所定の申込書（天文学会事務所にあります）に必要事項を記入の上、正1通、副5通（コピー）を左肩上に各ホチキス留して、
〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 日本天文学会事務所宛に送付下さい。（2月10日（月）必着）
- (2) 選考方法・結果通知：当財団委嘱の選考委員会において審査し、決定後直に申請者に通知する。

5. 問い合わせ先：財団法人 三菱財団

〒100 千代田区丸の内 2-5-5
電話 03-3214-5754

- 1. 援助金総額 年間150万円
- 2. 援助件数 年間数件程度
- 3. 募集対象期間 1997年4月1日～6月30日の間に日本を出発するもの、また前回の応募時に間に合わず、すでに渡航してしまった場合はその事情説明をつけて応募して下さい。

4. 応募必要書類（A4紙に統一すること）

原本1部、コピー5部。但し(7)、(8)についてはコピー不要。

- (1) 応募用カバーシート（89巻5月号237頁の応募用紙をA4に拡大コピーして使用する）、e-mailアドレスを余白に入れる。
- (2) 論文リスト
- (3) 観測については、観測割当通知および観測提案の写しか、それに準ずるもの
- (4) 国際共同研究については、渡航先の招聘状および研究計画の概要
- (5) 研究集会参加については、当該研究会開催の主旨を説明する資料、プログラム、および応募者の寄与（口頭発表等）を証明するもの
- (6) 大学院生の場合、研究指導者の意見書
- (7) 航空運賃の見積書
- (8) 関連研究論文の写し（一編）

5. 応募締切：1997年3月10日（必着）

6. 決定時期：1997年3月下旬

7. 応募書類送付先：

〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内
日本天文学会 早川基金募集係

早川基金内規（名簿巻末の定款参照）によって天文学会会員外の方は援助対象になりません。

1997年度はこの後、6月10日締め切りを第2期として募集を行う予定です。応募希望者は書類等の準備をしてください。

会務案内

日本天文学会早川幸男基金援助者 募集要項

日本天文学会 早川幸男基金（若手海外学術研究援助基金）内規に基づき、海外学術研究に対して援助を希望する者を募集致します。（1996年度第4期）

会費納入のお知らせ

例年は、会員会費を3月1日から4月30日の間に納入して頂いていますが、現在、定款変更の手続き中ですので、平成9年度会費の納入については、おっとお知らせ致します。

編集委員	関口和寛（編集長）、末松芳法、田代 信、辻本拓司、中川貴雄、林 左絵子、平野尚美、宮坂正大
平成9年1月20日	発行人 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内
印刷発行	印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12
定価700円（本体680円）	発行所 〒181 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内
	電話（0422）31-1359（事務室・月報）5488（欧文編集）5487（FAX専用）
	日本天文学会のホームページ http://www.tenmon.or.jp